

議会の概要



嬉 野 市 議 会

《目 次》

1	位置、面積及び沿革・・・・・・・・・・	P 2
2	人口及び世帯・・・・・・・・・・	P 3
3	観光・・・・・・・・・・	P 4
4	うれしの茶・・・・・・・・・・	P 5
5	嬉野温泉・・・・・・・・・・	P 7
6	肥前吉田焼・志田焼の里博物館・・・	P 8
7	長崎街道塩田津の町並み・・・・・・・・	P 9
8	予算・・・・・・・・・・	P 10
9	議会の概要・・・・・・・・・・	P 11
10	議員・・・・・・・・・・	P 12
11	議会運営・・・・・・・・・・	P 14
12	参考・・・・・・・・・・	P 15
13	アクセス・・・・・・・・・・	P 16

〒849-1492

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769番地

T e l 0954-66-9127

F a x 0954-66-2887

E-mail gikai@city.ureshino.lg.jp

U R L <http://www.city.ureshino.lg.jp/>

[位置、面積及び沿革]

位置

北緯 33度07分31秒

東経 130度03分44秒

面積 126.41km²

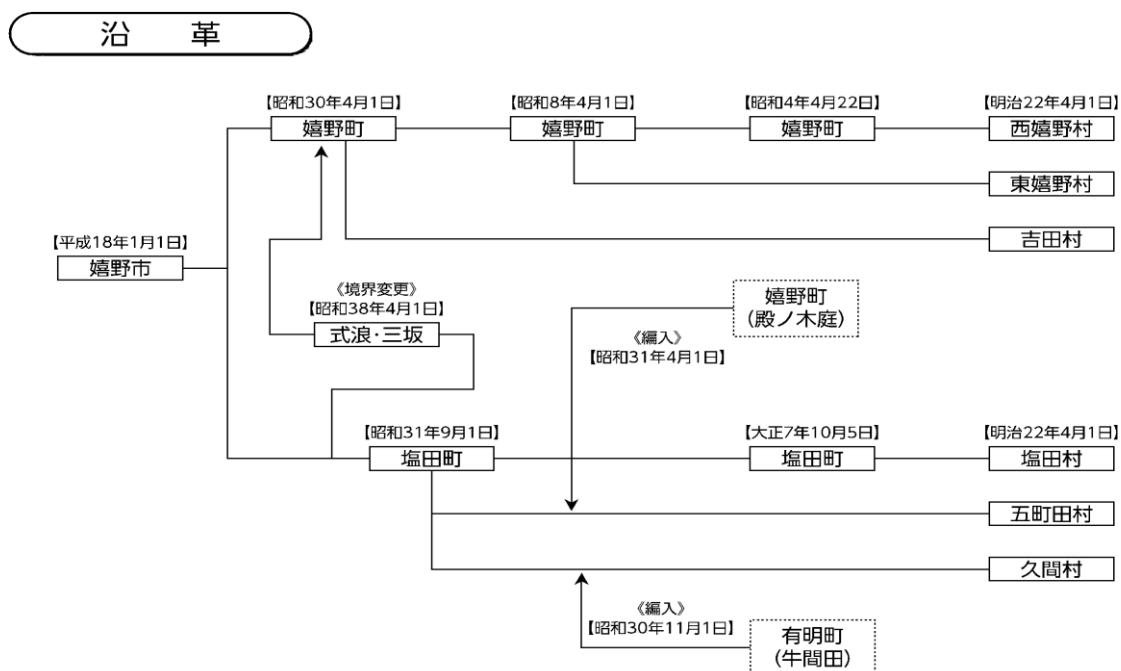


面積（令和5年1月1日現在）

単位：km²

田	畑	宅地	山林	原野	雑種地	池沼	その他	合計
15.31	13.88	5.63	51.99	1.96	2.95	0.01	34.68	126.41

沿革



〔人口及び世帯〕 （令和5年3月31日現在）

人口（外国人含む）

世帯数	男（人）	女（人）	合計（人）
9, 9 9 2	1 1, 7 2 6	1 3, 1 8 6	2 4, 9 1 2

人口の動き（国勢調査より）

年 次	世 帯 数	人 口（人）		
		総 数	男	女
平成2年	8, 622	32, 421	14, 959	17, 462
平成7年	9, 233	32, 389	15, 004	17, 385
平成12年	9, 308	31, 324	14, 453	16, 871
平成17年	9, 372	30, 392	13, 933	16, 459
平成22年	9, 314	28, 984	13, 413	15, 571
平成27年	9, 214	27, 336	12, 667	14, 669
令和2年	9, 157	25, 848	11, 995	13, 853

※平成2年～17年の数値は、塩田町・嬉野町の合算

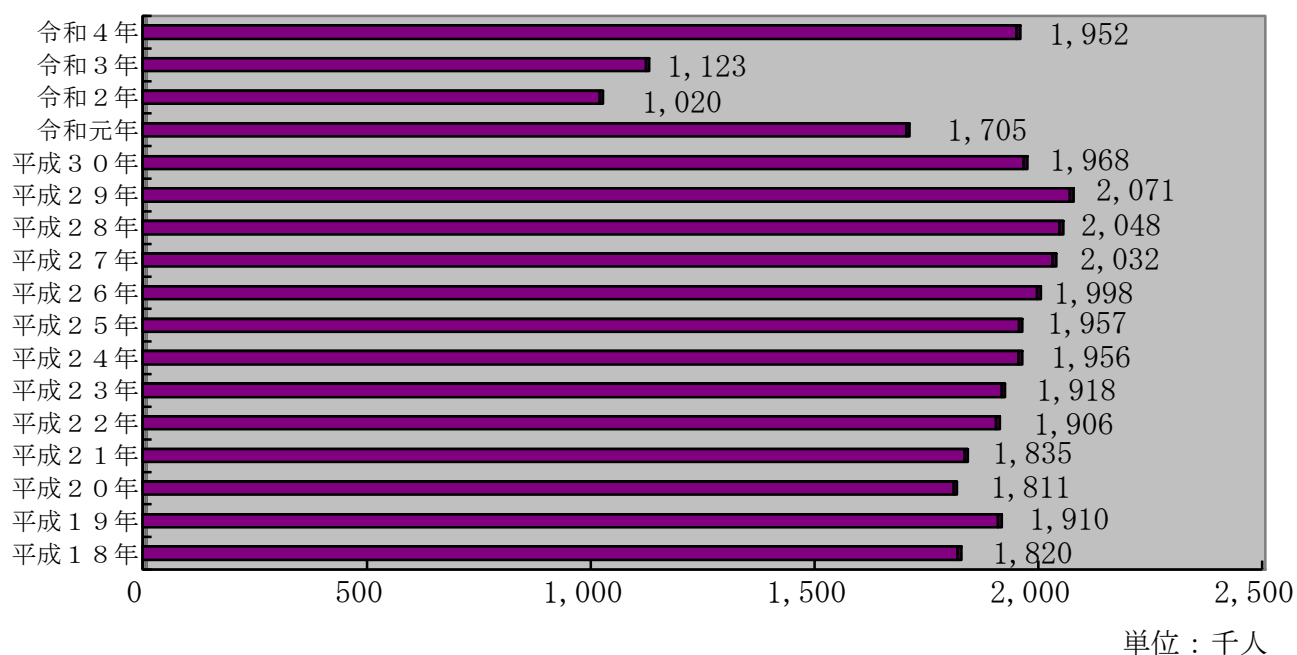
産業別人口・割合(国勢調査より) （人）

	一次産業	二次産業	三次産業	分類不能	総 数
平成12年	2, 005 (12. 8%)	4, 423 (28. 4%)	9, 142 (58. 6%)	24 (0. 2%)	15, 594 (100. 0%)
平成17年	1, 830 (12. 1%)	3, 741 (24. 7%)	9, 543 (63. 0%)	24 (0. 2%)	15, 138 (100. 0%)
平成22年	1, 426 (10. 1%)	3, 544 (25. 1%)	9, 065 (64. 1%)	105 (0. 7%)	14, 140 (100. 0%)
平成27年	1, 258 (9. 0%)	3, 442 (24. 7%)	9, 078 (65. 2%)	146 (1. 1%)	13, 924 (100. 0%)
令和 2 年	1, 031 (7. 7%)	3, 160 (23. 6%)	8, 947 (66. 8%)	255 (1. 9%)	13, 393 (100. 0%)

※平成12年～17年の数値は、塩田町・嬉野町の合算

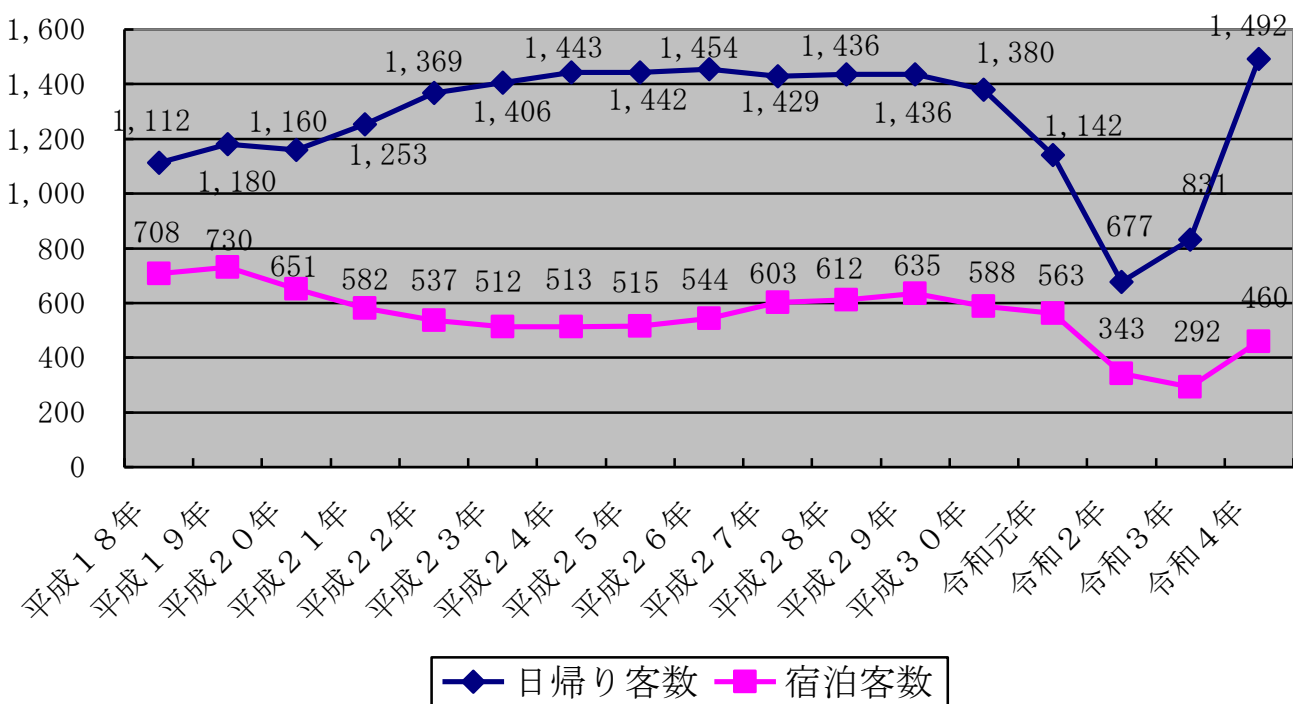
[観光]

観光客数の推移



日帰り・宿泊観光客数

単位：千人



[うれしの茶]

年 次	栽培農家 (戸)	面積 (h a)	荒茶生産量 (kg)	生産高 (千円)	製茶工場数
平成18年	429	649	1,035,162	1,475,180	
平成19年	419	648	969,716	1,360,727	
平成20年	413	644	896,738	1,230,393	
平成21年	384	628	831,416	1,050,751	
平成22年	376	615	777,649	1,225,960	
平成23年	342	615	781,437	1,132,781	
平成24年	322	604	786,772	1,153,574	
平成25年	324	582	755,744	1,048,381	
平成26年	335	560	636,175	823,667	102
平成27年	322	548	566,667	831,012	99
平成28年	271	538	602,759	854,968	99
平成29年	246	526	597,954	858,603	96
平成30年	242	510	631,729	794,000	94
令和元年	218	485	573,772	750,668	93
令和2年	208	472	466,606	596,424	92
令和3年	204	471	475,520	709,918	90
令和4年	189	400	571,991	747,697	75

茶種別収穫量

単位：kg

年 次	玉露	蒸し製玉緑茶 (被覆)	釜炒り茶 (被覆)	蒸し製玉緑茶 (露地)	釜炒り茶 (露地)	その他	計
平成18年	271	239,496	2,295	485,048	21,813	286,239	1,035,162
平成19年	311	280,956	1,880	408,231	19,713	258,625	969,716
平成20年	334	302,418	1,750	341,489	18,647	232,100	896,738
平成21年	366	368,449	3,162	243,541	17,063	198,835	831,416
平成22年	404	340,563	2,718	228,831	17,940	187,193	777,649
平成23年	500	305,519	2,526	279,327	16,928	176,637	781,437
平成24年	575	319,909	2,009	275,043	19,129	170,107	786,772
平成25年	578	322,925	2,431	256,639	18,434	154,737	755,744
平成26年	495	346,777	3,146	113,195	17,476	155,086	636,175
平成27年	306	294,642	3,198	105,367	22,613	140,541	566,667
平成28年	532	321,063	2,539	87,043	28,431	163,151	602,759
平成29年	502	253,463	3,191	110,068	64,021	166,709	597,954
平成30年	442	240,103	1,955	129,380	79,941	179,908	631,729
令和元年	427	244,477	2,461	109,392	52,061	164,815	573,633
令和2年	402	239,643	3,972	54,846	37,911	129,570	466,344
令和3年	377	230,953	2,227	51,581	104,304	86,078	475,520
令和4年	317	215,269	2,533	70,388	94,270	97,409	480,213

うれしの茶は茶葉が一枚一枚丸いため、「玉緑茶」（グリ茶）と呼ばれ、後味に清涼感がある「蒸し製玉緑茶」と、のどごしがさっぱりとしている「釜炒り茶」の

2種類があります。

[嬉野温泉]

嬉野温泉は、ナトリウムを多く含む重曹泉で滑らかな泉質から、日本三大「美肌の湯」として知られており、1,300年の歴史を誇るトロリとした独特のぬるぬる、すべすべ感が特徴です。湯上りの清涼感というまでもポカポカする保温効果は、心から身体を温めてくれます。

また、温泉街には足湯や「美肌の神様」として隣接する豊玉姫神社があり、参拝する人などが後を絶ちません。

嬉野市の新しいシンボル「シーボルトの湯」は、平成22年4月にオープン。大正ロマンを感じさせるゴシック風建築物「シーボルトの湯」は、木造2階建て、約750㎡。嬉野温泉公園の対岸に、嬉野町の歴史がよみがえるオレンジ色のしゃれた姿が復活しました。

館内には、大浴場や貸切湯、市民ギャラリーなど、観光客に、市民に、憩いをもたらす施設が整備されています。

また、段差の少ない多目的浴室、車イスでの利用も可能な浴室など、「日本一のバリアフリーのまち、うれしの」を目指し、「ひとにやさしいまちづくり」に取り組んでいます。ぜひ「シーボルトの湯」にお越しください。



シーボルトの湯

[肥前吉田焼]

天正5年（1577年）、吉田の城主・吉田左衛門太夫家宗の家臣が、偶然磁鉱石を発見したことより始まったと伝えられ、その後幾たびかの盛衰を経ながら今日まで、長い歴史を刻んできました。

現在の「肥前吉田焼」は、有田焼の^{おおそとやま}大外山として発展し、日用食器を中心に伝統を受け継ぐ12の窯元によって育まれ、陶工たちはそれぞれに個性あふれる作品を生み出し続けています。

[志田焼の里博物館]

長崎街道をはさんで鍋島藩本藩の領地・東山地区と支藩蓮池藩の領地・志田西山地区で作られていた志田焼。16世紀後半、志田焼が作られ始めたころは陶器でしたが、塩田宿に天草陶石が荷揚げされたこともあって、大正から昭和になると火鉢や日用品など日々の生活に欠かせない陶磁器が大量生産されました。

大正3年に創業したこの製磁工場は、23棟ある大規模で、陶土製造から焼成までの全工程を行う近代的なものでありました。昭和59年に閉鎖されましたが、その工場跡は大正・昭和初期の施設や道具が残る貴重な資料として「志田焼の里博物館」として保存され、「近代化産業遺産」（経済産業省）にも認定されました。

また、工場に隣接する「志田陶磁器」の3階にある「志田焼資料館」には江戸初期の志田焼が展示されるなど貴重な資料があります。ぜひ、足を運んでください。



志田焼の里博物館

[塩田津（長崎街道 塩田宿）の町並み]

長崎街道塩田宿は、有明海につながる塩田川の川港があり、明治維新以降、川港の機能が高まったため、塩田津と呼ばれるようになりました。大正時代には、現嬉野市周辺の産物は全て川港・塩田津に集積されると記されるほど繁栄していました。塩田川の川港は、昭和40年代まで利用され、今も「荷揚げ場跡」や「検量所跡」が残っています。旧街道筋に入ると、かつてのにぎわいをほうふつとさせる大きな商家や町家が続く町並みが続いています。江戸後期1855年建築の豪商・廻船問屋だった「西岡家」は国の重要文化財になっています。江戸後期1855年建築の居蔵造りの大型町家「杉光陶器店」は、主屋、一の蔵、二の蔵、三の蔵が軒を連ね、国の登録有形文化財になっています。塩田津の町並みは、平成17年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、往時の町並みを保存・活用すべく修理・修景が進められています。

また、鎖国時代、西洋との唯一の窓口であった長崎・出島に陸揚げされた砂糖が、長崎街道沿線に運ばれたことから、長崎街道は「シュガーロード」とも呼ばれ、沿線の街には砂糖文化が今も残り、令和2年6月19日には「砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～」として文化庁より日本遺産に認定されました。



塩田津の町並み



荷揚げ場跡



西岡家



杉光陶器店

[予算]

令和6年度一般会計当初予算

(単位：千円)

	歳入科目	金 額	構成比		歳出科目	金 額	構成比
1	市税	2,628,090	12.4%	1	議会費	150,690	0.7%
2	地方譲与税	114,700	0.5%	2	総務費	7,423,897	35.0%
3	利子割交付金	700	0.0%	3	民生費	6,197,442	29.2%
4	配当割交付金	5,000	0.0%	4	衛生費	1,303,063	6.1%
5	株式等譲渡所得割交付金	5,000	0.0%	5	労働費	15,215	0.1%
6	法人事業税交付金	25,000	0.1%	6	農林水産業費	816,914	3.9%
7	地方消費税交付金	550,000	2.6%	7	商工費	451,128	2.1%
8	環境性能割交付金	8,100	0.0%	8	土木費	1,325,042	6.2%
9	国有提供施設等所在市町村助成交付金	300	0.0%	9	消防費	536,080	2.5%
10	地方特例交付金	117,760	0.6%	10	教育費	1,561,111	7.4%
11	地方交付税	4,600,000	21.7%	11	災害復旧費	159,290	0.8%
12	交通安全対策特別交付金	2,500	0.0%	12	公債費	1,247,128	5.9%
13	分担金及び負担金	70,856	0.3%	13	予備費	20,000	0.1%
14	使用料及び手数料	241,242	1.1%				
15	国庫支出金	2,665,004	12.6%				
16	県支出金	1,562,227	7.4%				
17	財産収入	34,331	0.2%				
18	寄附金	3,000,003	14.2%				
19	繰入金	3,336,991	15.7%				
20	繰越金	1	0.0%				
21	諸収入	400,695	1.9%				
22	市債	1,838,500	8.7%				
	合 計	21,207,000	100.0%		合 計	21,207,000	100.0%

特別会計 当初予算

国民健康保険	3,650,874 千円
後期高齢者医療	464,679 千円
嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業	92,350 千円

下水道事業会計 当初予算

収益の収入	821,908 千円	収益の支出	814,294 千円
資本の収入	479,707 千円	資本の支出	627,572 千円

[議会の概要]

議会費の内訳（令和6年度当初予算）

（単位：千円）

科 目	金 額	説 明
1 報 酬	62,936	議員 16 人、 会計年度任用職員 1 人
2 給 料	13,887	職員 4 人
3 職員手当等	30,086	議員、職員、会計年度任用職員
4 共 済 費	22,451	議員、職員、会計年度任用職員
7 報 償 費	5	議長表彰等
8 旅 費	4,338	普通旅費 715、費用弁償 3,623
9 交 際 費	238	議会交際費 238
10 需 用 費	2,920	消耗品費 426、食糧費 100、燃料費 30 印刷製本費 2,364
11 役 務 費	3,986	通信運搬費 59、 手数料（議事録反訳・作成）3,927
12 委 託 料	2,200	議会放送 616、議会インターネット配信管理 1,056 議場機器システム保守点検 528
13 使用料及び賃借料	2,896	自動車借上料 111、コピー機リース料及び使用料 201、 文書共有システム利用料 307、無線 LAN 使用料 132、 パソコンリース料 891、議場音響システムリース料 1,254
18 負担金、補助及び 交付金	4,747	議長会等各種負担金 907、政務活動費 3,840
合 計	150,690	

報酬月額（平成19年7月1日適用）

議 長	副 議 長	委 員 長	議 員
400,000 円	330,000 円	320,000 円	310,000 円

（参 考）

市 長	副 市 長	教 育 長
768,000 円	635,000 円	562,000 円

政務活動費 年額 240,000 円 / 1 人（月額 20,000 円）

[議員]

議席	氏 名	期別	所属党派	常任委員会	役職等
1	水山 洋輔	1 期	無所属	総務企画	広報副委員長
2	大串 友則	1 期	無所属	総務企画	活性化副委員長 ICT 化推進副委員長
3	古川 英子	1 期	無所属	文教福祉	常任副委員長
4	阿部 愛子	1 期	日本共産党	産業建設	
5	山口 卓也	2 期	無所属	総務企画	常任委員長 ICT 化推進委員長
6	諸上 栄大	2 期	無所属	文教福祉	常任委員長
7	諸井 義人	2 期	無所属	総務企画	常任副委員長 活性化委員長
8	山口 虎太郎	2 期	無所属	産業建設	常任委員長
9	宮崎 良平	3 期	無所属	産業建設	広報委員長 市庁舎検討副委員長
10	川内 聖二	3 期	無所属	総務企画	
11	増田 朝子	3 期	無所属	文教福祉	
12	森田 明彦	3 期	無所属	文教福祉	副議長
13	芦塚 典子	4 期	無所属	産業建設	常任副委員長
14	田中 政司	5 期	無所属	産業建設	議会運営副委員長
15	梶原 睦也	5 期	公明党	文教福祉	議会運営委員長 市庁舎検討委員長
16	辻 浩一	4 期	無所属	総務企画	議長

議員定数 条例定数 16人 現在数 16人

任期 令和4年2月5日～令和8年2月4日

所属党派別

無所属	民主党	自民党	共産党	公明党	合計
14	0	0	1	1	16

年齢別

20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上
0	2	1	3	6	4

委員会（人数は定数）

●常任委員会（任期2年）	総務企画常任委員会	6人
	文教福祉常任委員会	5人
	産業建設常任委員会	5人
●議会運営委員会（任期2年）		6人
●特別委員会	議会広報編集特別委員会	7人
	議会活性化特別委員会	7人
	市庁舎検討特別委員会	8人
	議会ICT化の推進に係る特別委員会	6人

※ 令和6年2月5日現在

[議会運営]

議会定例会

- 全員協議会
 - ・ 開会日一週間前（告示日に合わせる）
※同時に議案書配布
 - 議会運営委員会
 - ・ 開会日 2 日前
 - ・ 会期日程案協議等
 - 議会日程（概ね）
 - ・ 開会、議案の一括上程、諸般の報告ほか（1 日）
 - ・ 常任委員会（2 日間）
 - ・ 一般質問（3 日間）
 - ・ 議案質疑（2 日間）
 - ・ 討論・採決、閉会（1 日）
- ※決算は、特別委員会を設置し、審議している。

会議規則（申し合わせ事項）

- 発言
 - ・ 登壇して発言するのは、委員長報告、請願の趣旨説明、提案理由の説明及び討論とし、その他は、自席または質問者席で発言する。
- 質疑の回数
 - ・ 同一議題につき、3 回を超えることができない。また、1 回の質疑は、3 問までとし、予算については節ごとに 3 回までとする。
 - ・ 自己の所属する委員会の所管事項については、本会議で質疑を行わない。
- 一般質問
 - ・ 通告締め切りは、議会定例会直近の議運の 2 日前正午までとする。一般質問の順番は、質問通告書受付順とする。
- 請願・陳情
 - ・ 正副議長は、請願の紹介議員にならないものとする。
 - ・ 請願は自己が所属する常任委員会に属する請願の紹介議員にならないものとする。
 - ・ 請願・陳情は、議会定例会の直近の議会運営委員会の 2 日前までに受け付けたものを議会で協議する。

その他

- 常任委員会付託
 - ・ 閉会中に各常任委員会に付託
 - ・ 宿泊を伴う行政視察旅費は、各常任委員会（年 1 回、その他は日帰り）、議会運営委員会（隔年）及び特別委員会（隔年）とも 60,000 円）打ち切り。
- 議会だより
 - ・ 議会定例会後、概ね 1 ヶ月以内に発行（年 4 回）
- 会議録
 - ・ 反訳業務については、業者委託。委員会会議録については、事務局職員による要点筆記を行っている。
 - ・ 会議録は、市役所窓口、図書館に閲覧用として配置。その他、嬉野市のHPにも掲載している。

《参考》

令和5年議会の運営状況

●議会活動等

	条例で規定	開催	会期日数	本会議日数	傍聴者数
定例会	4回	4回	94日	28日	23人
市長招集臨時会		0回			
議長請求臨時会		0回			
議員請求臨時会		0回			

定例会 内訳	会期日数	本会議日数	傍聴者数
第1回定例会	18日	9日	11人
第2回定例会	23日	4日	0人
第3回定例会	35日	9日	6人
第4回定例会	18日	6日	6人

一般質問	日数	9日	質問者数	44人
------	----	----	------	-----

●常任委員会

	会期中	閉会中(市内視察含)	市外行政視察
総務企画常任委員会	5日	4日	3回 4日
文教福祉常任委員会	5日	5日	2回 4日
産業建設常任委員会	5日	4日	2回 4日

●特別委員会

議会広報編集特別委員会	51日
議会活性化特別委員会	11日
決算特別委員会	5日
議会運営委員会	32日
市庁舎検討特別委員会	8日
議会 ITC 化特別委員会	6日

●市長提出付議事件

原案可決(承認等含)	64件
修正可決	0件
否決	1件
継続、審議未了	0件

●議員又は委員会提出付議事件

条例	1件
規則	0件
意見書	2件
決議	0件
その他	1件

●請願等

請願の件数	0件
陳情	10件(陳情書の写しを配布)

<アクセス>

塩田庁舎

◆ お車でお越しの場合(高速道路利用)

・ 武雄北方 I C から鹿島市方面へ 15 km、**嬉野市役所塩田庁舎**

・ 嬉野 I C から武雄市方面へ 13 km、**嬉野市役所塩田庁舎**

◆ J R ・ 新幹線 御利用の場合

・ **嬉野温泉駅下車** 祐徳バス(嬉野温泉駅前)で鹿島、祐徳神社方面へ 20 分、

嬉野市役所塩田庁舎前下車

・ **肥前鹿島駅下車** 祐徳バス(鹿島バスセンター)で武雄、嬉野方面へ 15 分、

嬉野市役所塩田庁舎前下車

・ **武雄温泉駅下車** 祐徳バス(武雄温泉駅前)で鹿島、嬉野方面へ 20 分、

嬉野市役所塩田庁舎前下車

◆ 空港利用の場合

・ 福岡空港⇒地下鉄 5 分⇒博多駅⇒特急 1 時間⇒**嬉野温泉駅下車**

・ 長崎空港⇒西肥バス(彼杵本町下車)⇒J R バス (嬉野温泉バスセンター下車) ⇒
祐徳バス(武雄、鹿島方面へ)⇒**嬉野市役所塩田庁舎前下車**

・ 九州佐賀国際空港⇒リムジンタクシー(3,000 円／1 人)で**嬉野市役所塩田庁舎**へ

〃 ⇒ 佐賀市営バス(佐賀駅下車)⇒**嬉野温泉駅下車**

嬉野庁舎

◆ お車でお越しの場合(高速道路利用)

・ 武雄北方 I C から鹿島市方面へ 25 km、**嬉野市役所塩田庁舎**

・ 嬉野 I C から武雄市方面へ 3 km、**嬉野市役所塩田庁舎**

◆ J R ・ 新幹線 御利用の場合

・ **嬉野温泉駅下車** 祐徳バス(嬉野温泉駅前)で嬉野温泉方面へ 5 分、**嬉野市役所前下車**

・ **肥前鹿島駅下車** 祐徳バス(鹿島バスセンター)で嬉野温泉方面へ 30 分、**嬉野市役所前下車**

・ **武雄温泉駅下車** J R バス(武雄温泉駅前)で嬉野方面へ 30 分、 **嬉野市役所前下車**

◆ 空港利用の場合

・ 福岡空港⇒地下鉄 5 分⇒博多駅⇒特急 1 時間⇒**嬉野温泉駅下車**

・ 長崎空港⇒西肥バス(彼杵本町下車)⇒J R バス (嬉野温泉バスセンター下車)

・ 九州佐賀国際空港⇒リムジンタクシー(3,000 円／1 人)で**嬉野市役所嬉野庁舎**へ

〃 ⇒ 佐賀市営バス(佐賀駅下車)⇒**嬉野温泉駅下車**